

## 事業者向け

## 児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			スペースを確保し、子どもたちが安全に快適に過ごせるように取り組んでいます。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関の段差については、その都度見守り、声掛けをしています。表玄関も、裏玄関も施設可能です。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員の出勤時間が異なることもありますが、可能な限り時間を合わせ参加しています。
	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年一回実施しています。結果については職員全員で共有し、改善できることは改善に向けて努力しています。
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			評価表の結果はホームページに公表し、今後の支援の向上につなげています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか			○	支援時間と重なることが多いのですが、可能な限り参加しています。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			初回相談や等見学対応時のアセスメント、日々の連絡のやりとり、モニタリングなどにて状況を把握して計画を作成しています。
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			個々の児童の特性に応じた計画内容を検討しています。
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			計画に基づいた支援を実施しています。
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員間で話し合い、児童の個性に合わせて個別、集団活動に取り入れています。
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節の工作、行事などは子どもさんからの希望を聞きながら、活動内容を工夫しています。
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			

	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			スタッフミーティングにて確認して実施しています。	
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			退社時間が揃わない場合は、グループLINEで振替等を共有しています。	
	⑱	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	⑲	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6か月毎に行い、計画の見直しについて話し合いをしています。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			そのような会議があれば児発管などが参加します。	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか			○		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	-	-	-		現在対象となるお子さんがいないので行ってません。
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	-	-	-		現在対象となるお子さんがいないので行ってません。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚園部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	-	-	-		現在対象となるお子さんがいないので行ってません。
	㉕	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				○	移行支援については、行うことは今のところありませんが、必要に応じて情報共有を行います。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				研修は受けています。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				○	現状としては、機会はありません。
	㉘	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか				○	今後は積極的に参加したいと考えています。
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				連絡帳や送迎の際に必要なに応じて行っています。
	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	○			ペアトレーニングは行ってませんが、研修を受けているので、必要であれば行っていきたく思います。	
	㉑	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				

保護者への説明責任等	③②	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	③③	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡帳や送迎の際に必要な応じて行っています。
	③④	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			新型コロナウイルス感染症も落ち着いてきたので、今後状況を見ながら、開催に向けて準備していきたいと思います。
	③⑤	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	③⑥	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			行事予定表などは毎月交付しています。
	③⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			取り扱いは十分に配慮しています。
	③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			年に1回長期休みにお楽しみ会を地域のコミュニティセンターで開催し、地域住民の方を招待しています。
	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			各種マニュアルは策定しています。必要に応じて開示できます。
	④⑪	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回避難訓練は行っています。
	④⑫	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	④⑬	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			現在対象となるお子さんがいないので行ってません。
	④⑭	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例があった場合は、書類に記載し、職員間で情報共有しています。
	④⑮	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			外部の研修の有無を確認し、積極的に参加したいと思います。
	④⑯	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			身体拘束について、これまでに前例がないですが、保護者の方とも話し合い保護者の方の了承を頂いた上で計画書に記載したいと考えています。